

2026年1月21日

西尾張シーエーティーヴィ株式会社
(クローバーTV/エフエムななみ)

第73回エフエムななみ 番組審議会 議事録

1. 開催日時

2026年1月21日(水)15時30分～16時25分

2. 開催場所

西尾張シーエーティーヴィ株式会社 2階スタジオ

3. 出席者(敬称略)

番組審議委員：浅井厚視、加藤憲治、服部祥平(市川記世子 代理)、鈴木恵子(伊藤義幸
代理)、神野忠昭、郷司明日香(吉田美穂 代理)、吉田大翔(丹羽修治 代理)

以上7名

放送事業者：中野治也、小山典孝、大橋司(記)

4. 議 事

(1)中野代表取締役社長よりエフエムななみ挨拶

・昨年頃からテレビがオールドメディアと言われるようになった。クローバーTVはこのオールドメディアを有線で届けるサービスを三十数年間に亘り提供してきた。昨今、SNSやYouTube、Netflix等の台頭により、地域情報を含めた様々なコンテンツがインターネットを通じて簡単に視聴でき、家に帰ってもなかなかテレビを点けない家庭が多いように感じる。当社を始めテレビの視聴環境を整備する会社は多数あり、屋根にアンテナを立てるという方法もある。しかし、最近ではテレビ配線を整備しない住宅が増えており、その代わりにインターネット配線は100%の方が整備している。そんな中で、我々はクローバーTVやエフエムななみを通じて地域の方々に有益な情報を発信し、また、災害時には地域の情報を瞬時に届けられる環境を整備することを心掛けている。平時にはテレビやラジオを点けないという方が多いものの、災害等で情報を得なくてはいけない時には、こういったオールドメディアこそが非常に役に立つ媒体だと考えている。そのためにも、平時から様々な情報を発信し、少しでも地域のお役に立てればと思っている。番組一つ一つに皆さまから忌憚のないご意見をいただき、更なる有益な情報を発信できるメディアとなっていきたい。

(2)委員長開会挨拶

- ・教育委員会ではこの時期、中学・高校入試が話題に上っている。そんな中、最近では寒波で雪が降ったり、インフルエンザの流行で学級閉鎖が起きたりしている。寒波や雪の情報はケーブルテレビで流していただいているが、大変なことだと感じている。
- ・津島市教育委員会では毎年、クローバーTVの協力のもと「津島の達人ジュニア選手権」と題したふるさと検定を実施している。それぞれの行政や団体でクローバーTVと連携した活動を行っていると思うが、そうした内容も含めて情報交換していただければと思う。

(3)報告事項

①第72回審議会(11月19日開催)での報告

- ・資料に基づき報告

②エフエムななみ活動報告

- ・12月13日開催の「あいさい音楽祭2025」について詳しく教えて欲しい(浅井委員長)
⇒愛西市の主催で毎年開催され、入賞者には市の特産物など様々な副賞が進呈される。賞のひとつに「クローバーTV/エフエムななみ賞」があり、当社からの特典として、「あいさい音楽祭2025収録映像の寄贈」「エフエムななみ生放送番組に出演」「受賞者の音源をエフエムななみで放送」の3点を進呈させていただいた(事務局)
⇒毎年、予選には数十人、本選には20人程度が出演しており評判も良い(加藤委員)
⇒当日の様子は愛西市の公式YouTubeにアップロードされている(鈴木委員)

③緊急放送・緊急対応について

- ・期間内の放送および対応無し

(4)番組審議

①「ななみサタデーライブ」

■放送日時

- ・2026年1月17日(土) 10:00~12:00 ※再放送19:00~21:00
- ・内容として面白かったが、エフエムななみを知らしめることが大切。自分がラジオを聴くタイミングとしては「ながら聴き」が可能な車の運転中か髪を切っている時が多い。運転中にカーラジオで地元の情報を得られることは意外と知られていないかもしれない。周知方法は色々あるが、ガソリンスタンドにリーフレットを置いてもらうことは聴取習慣に繋がると思う(服部委員)
- ・面白くあっという間に聴くことができた。番組の中で「別のパーソナリティからの発信によってエフエムななみの存在を知った」とのコメントがあった。私も市の仕

事の関係で今回の番組パーソナリティの加藤玲那さんを前から知っていたため、すごく楽しく聴くことができた。こうした「パーソナリティにファンが付く」ということから、パーソナリティ自身をPRして番組聴取に繋がると良い(鈴木委員)

- ・加藤玲那さんは聴き取り易く良い声だった。中日新聞尾張版の読み上げは権利元の許可を得て行っているのか?(神野委員)

⇒許可を得て放送している(事務局)

- ・車の運転中に聴く人にとっては通行止めなどの交通情報は大切。一方で、パーソナリティのことをあまり知らないと楽しくないかもしれない。運転しながら聴く場合は内容を詳細に把握することは難しいので、難しい話題ではなく、地域のイベント情報などを発信するのが良いのではないか。たまには有名人をゲストに呼ぶのも良い(加藤委員)

- ・番組自体は楽しく面白く聴けたのでやはりPRが大事だと思う。公開生放送を実施する際はポスター掲示でPRしているが、通常リーフレットは各所に置いてあるものの手に取っていただくことはなかなか難しいので、エフエムななみ自体や今売り出したい内容をPRするポスターがあっても良いのではないか(郷司委員)

- ・聴き易い声だったが「デジタルデトックス」や「ピラティス」等のワードは世代や性別によって馴染みが無いかもしれないので、発信する際は注意が必要(吉田委員)

- ・私がラジオを聴いていた頃は深夜放送の全盛期で自分も大好きだった。今でも1日に1時間はラジオを聴いている。テレビで流すことが難しい内容をラジオで流してもらえると良い。議会中継を流すのも良い。また、今の若い世代はホームページを見なくなっており、SNSを良く見ているように思う(浅井委員長)

⇒当社でも「クローバーTVアプリ」を提供しており、加入者のマイページ情報や各種お知らせ、番組案内など様々にご利用いただけます(事務局)

5. 2025年度 番組審議会開催日程について

- ・エフエムななみ番組審議会(年6回:5/21、7/16、9/17、11/19、1/21、3/18)
- ・クローバーTV番組審議会(年2回:9/17、3/18)

6. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

(1)公表の方法

- ・自社ホームページへの掲載

(2)公表の内容

- ・審議内容をホームページに記載

(3)公表年月日

- ・2026年2月28日(土)

※次回開催日程

- ・第 74 回エフエムななみ 番組審議会：3 月 18 日(水)予定

以上